

# 晴山会 topics

VOL.71

## 「備えあれば憂いなし、元気な今、考えること」 をテーマに勉強会を開催!!

平成30年2月28日(水) 地域ふれあい広場「はなしま」



2月28日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者60名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は千葉市保健福祉局から富田薫地域包括ケア推進課長。イオンライフ株式会社から広原章隆社長を講師として、今注目を浴びている「終活(エンディングサポート)」について、「備えあれば憂いなし、元気な今、考えること～将来の心配事をなくし、人生の後半戦を楽しみましょう!～」をテーマにした勉強会であった。

講演は、まず富田課長から地域包括ケアが目指す方向の一つとして、地域コミュニティが「介護予防ともめごと予防」の2つの予防と、「あんしん預金ときずな預金」の2つの貯金(助け合い)の場となり、それぞれの人が将来の備えをして、今をよりよく生きるためにエンディングサポート事業を活用することの意義についての説明があり、続いて広原社長から、なぜ「終活」が必要で、「終活」をしておけば残された方々のトラブル回避になることなどの説明があり、イオンライフが取り組まれているエンディングサポート事業の紹介がなされた。

人は必ず「終末(死)」を迎えるわけで、その時までには、何を準備し、どう迎えるのかななどを深く考えさせられた有意義な勉強会であった。

— 第67回地域介護公開研究会について —

次回の開催については、内容等が決まり次第お知らせします。